

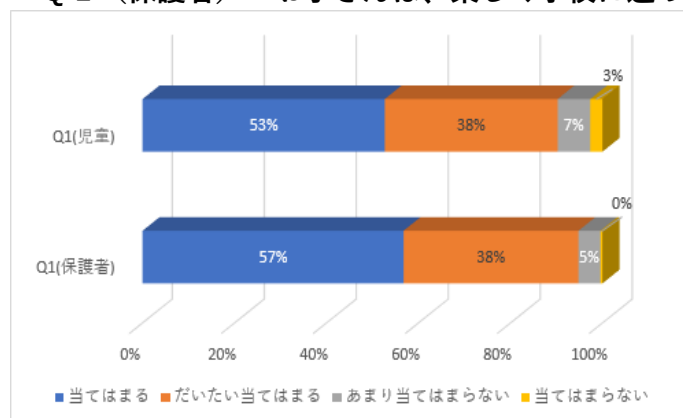
令和6年度 大塚小学校 学校評価アンケート結果について

令和7年2月

令和6年度の学校評価アンケートの結果をお知らせします。この結果をもとに、来年度の教育活動を充実していきます。ご協力ありがとうございました。

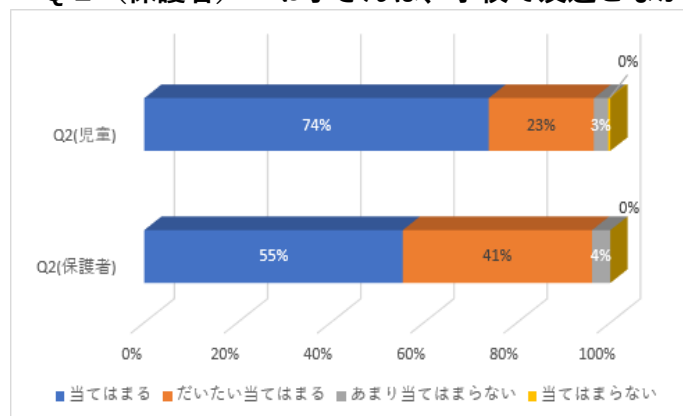
【グラフの見方】 ◎当てはまる ○だいたい当てはまる
 △あまり当てはまらない ▲当てはまらない

Q1（児童） 学校に行くのが楽しい
 Q1（保護者） お子さんは、楽しく学校に通っている



学校経営方針である「学校は楽しい」において、子どもたちが安心して楽しく学校生活を送れることは、最も大切なことです。◎と○の合計が、児童91%、保護者95%と、昨年同様に高い数値になっています。行事のほかに、6年生を中心に児童会や委員会など、様々な活動に取り組んできました。そんな中で、多くの子どもたちが学校を楽しんでいることが分かります。今後も、子どもたちが「学校は楽しい」と思えるように、日頃の授業や活動を工夫していきたいと思います。

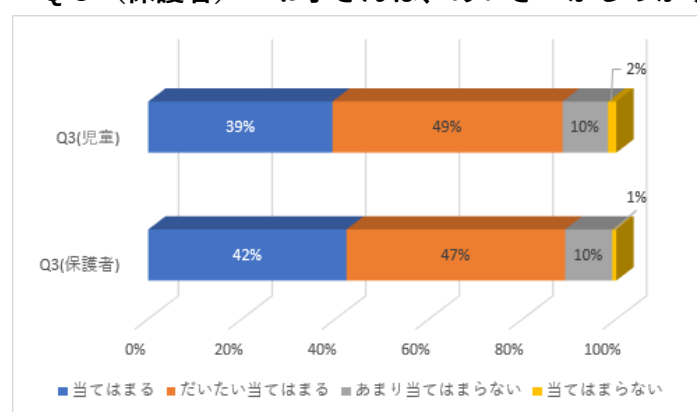
Q2（児童） 友達と仲良く勉強したり、遊んだりしている
 Q2（保護者） お子さんは、学校で友達となかよく過ごしている（お子さんの会話より）



◎と○の合計が、児童97%、保護者96%と高い結果になりました。学習では、グループ活動や話し合いの場で進んでかかわり合う姿が見られました。休み時間は、外で遊んだり、教室で話したりとたくさんの笑顔が見られました。一方で、友達とどう接したらよいのか難しく感じている子もいるように思われます。子どもたちは、友達と一緒に生活する中でより良い人間関係づくりを学びます。何でも相談できる友達がいることは、大きな心の支えとなります。今後も、友達相互のかかわり合いを大切に授業や学校・学年行事を通した取り組みを充実させていきたいです。

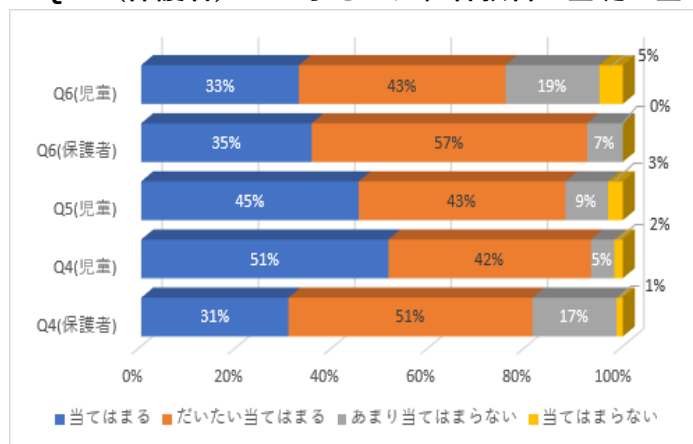
また、地域学校協働活動においても、地域の学習をする中で、地域の方々とのつながりはもちろんのこと、子どもたち同士のかかわりを深めていけるようにしたいと思います。さらに、子どもたちが成長していく中で変化する友達関係を見守りながら、互いの良さを認め合えることができる子どもたちを育てていきたいと考えます。

Q3（児童） 元気な声であいさつや返事をしている
 Q3（保護者） お子さんは、あいさつがしっかりできている



あいさつについては、◎と○の合計が、児童88%保護者89%となりました。学級や全校であいさつの大切さについて考えてきました。今年度、児童会が朝各教室を回りあいさつを促してくれました。学校内はもちろん、登下校でも多くの子どもたちが笑顔であいさつをする姿を見ることができました。ただ、返事にやや課題が残りました。来年度、さらに子どもたちがあいさつや返事の大切さを理解し、行動できるように全校体制で取り組んでいきたいと思います。

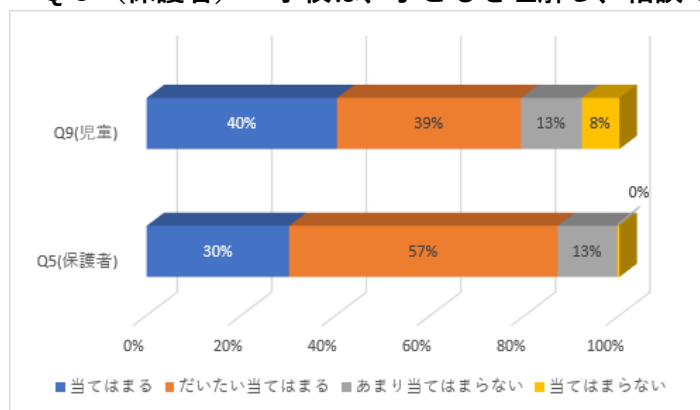
- Q 6 (児 童) 進んで自分の考えを発表している
 Q 6 (保護者) 先生は、分かりやすくていねいに教えてくれる
 Q 5 (児 童) 授業の内容が分かり、楽しく学習している
 Q 4 (児 童) 先生の話を中心して聞いている
 Q 4 (保護者) お子さんは、各教科の基礎・基本的な学力を身につけている



◎と○の合計が、Q 4 保護者 82%、Q 5 児童 88%、Q 6 保護者 92%となりました。子どもたちが楽しく学習し、各教科の基礎・基本的な内容を理解できるよう授業の工夫に努めてきました。今後も、自ら学ぼうとする力を伸ばせるよう、そして基礎・基本的な学力が身につく授業になるよう、職員一同努力してまいります。Q 4 児童の◎と○の合計 93%と 9 割以上の子どもたちがあてはまると回答しています。日頃から、「話す・聞く」を意識させたり、授業展開に工夫を行うように努めています。しかし、Q 6 児童の、◎と○の合計が 76%と Q 4 児童「話を聞く」ことに比べては

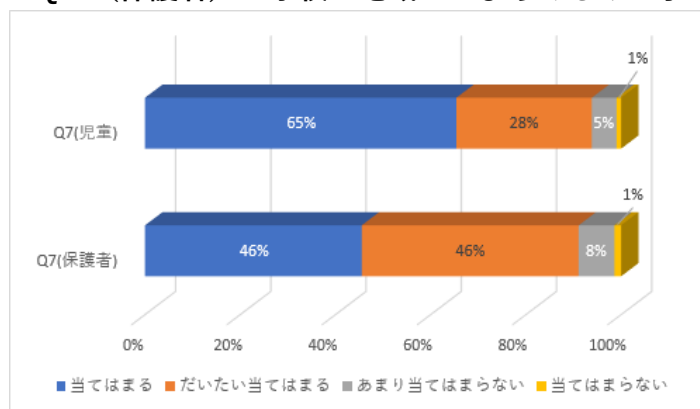
低い数値となっています。今後も、話し合い活動の中で互いの考えを認め合う活動を大切にすることで、考えを発表しやすい雰囲気づくりに努めていきたいと考えます。

- Q 9 (児 童) 困ったことなど先生に相談している
 Q 5 (保護者) 学校は、子どもを理解し、相談できる存在となっている



◎と○の合計が、児童 79%、保護者 87%となりました。他と比べて低い値であることを真摯に受け止め、全職員でより子どもたちの様子を見ていくとともに、困ったことなど気軽に相談しやすい雰囲気づくりに努めてまいります。また、教育相談の時間等を大切に、一人一人に寄り添い、子どもたちが、安心して楽しく学校生活を送ることができるように心がけていきたいと思ひます。今後もさらに、学校と家庭が連携して、子どもたちが感じている不安や困りごとをいち早くとらえていけるようにしていきます。

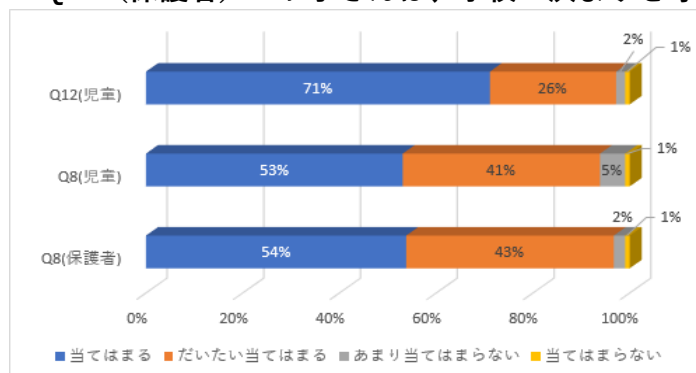
- Q 7 (児 童) 地域の方との勉強や活動は楽しい
 Q 7 (保護者) 学校と地域で「まちぐるみで子どもたちを育てていく」ことが大切であると思う



今年度も◎と○の合計が、児童 93%、保護者が 92%と高い数値を示しています。今年度も、地域の方々に、授業サポート、子どもたちの見守りや支援、環境整備などでたくさんご協力いただきました。1月現在延べ350人近く(昨年度より50人増)の方に学校へ来ていただきました。また、6年生は総合的な学習の時間に、地元の宝である「さがらの森」について学習を深めました。今後も保護者の皆様、地域の方とともに、子どもたちの成長を育んでいけるよう開かれた学校づくりに取り組みます。

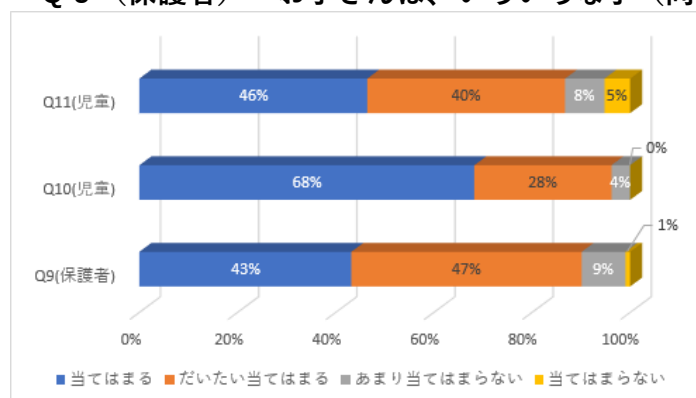


Q 8 (児 童) 学校のきまりや約束を守って生活している
 Q12 (児 童) そうじや当番の仕事をしっかりとやっている
 Q 8 (保護者) お子さんは、学校の決まりを守って生活している



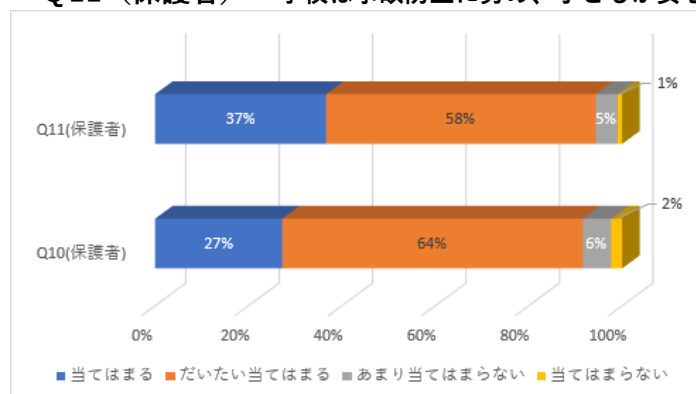
◎と○の合計が、Q 8 児童 94%、保護者 97%、Q12 児童 97%と高い数値となりました。子どもたちは学校生活において、自分の役割を理解して、そうじや給食当番、係活動、委員会活動を責任もって行うことができました。また、規則正しい生活を心がけ、きまりを守って安全・安心に過ごすことができました。特に、校外活動（修学旅行、野外活動、社会見学、校外学習）では、自分たちできまりや約束等を考え、実際に行動することで達成感に繋がり、自主性が育ちました。

Q10 (児 童) 友達にやさしくしている
 Q11 (児 童) 自分にはよいところがある
 Q 9 (保護者) お子さんは、いろいろな子（同学年・同学年以外の子）と仲良くできている



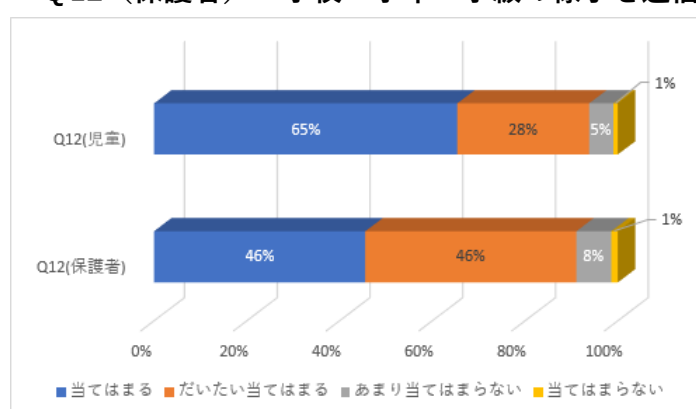
◎と○の合計が、Q10 児童は 96%、Q 9 保護者 90%でした。Q11 児童は◎と○の合計が 86%で、8 割以上の子が自分に対して肯定的な思いをもっていることが分かります。今後も互いを思いやり、尊重し合う学級・学年経営を大切にすることで、周りの人にやさしくできる子、そして自分のよさに気づき自己肯定感のもてる子を増やしていきたいと思います。また、ひめはる活動（縦割り活動）を柱に、人間関係を広めたり深めたりすることで、どの子もよさを生かし、自己有用感を高めていきたいと思います。

Q10 (保護者) 学校の設備等は、安全で充実したものになっている
 Q11 (保護者) 学校は事故防止に努め、子どもが安心・安全に過ごすこと、健康的な生活づくりに努めている



◎と○の合計が、Q10 は 91%、Q11 は 95%でした。学校施設の老朽化に伴い、安全面においては特に配慮しているところです。毎月、校舎内や校内の点検を行い、不備な点については修繕していますが、市の予算の関係もあり全てにおいて改善できていない現状もあります。今年度は、渡り廊下のすべり止めの補修や教室の床の修繕を行いました。今後も、子どもたちの安心・安全、そして、健康的な生活づくりに努めていきます。

Q12 (児 童) 学校からもらったお手紙を忘れずに家族に見せている
 Q12 (保護者) 学校・学年・学級の様子を通信や懇談会で知ることができる



◎と○の合計が、児童 93%、保護者 92%でした。多くの子どもたちが通信やお手紙を家族に見せていることが分かります。今後も、通信や校長室だよりなどを活用して、学校での様子を家族で語り合う一助としていただけると幸いです。保護者の皆様に気軽に子どもたちの様子を参観できるように、お便りだけではなく、コドモンでも案内を配信したいと考えています。

※来年度から「安心ひろめーる」は使用しませんのでご注意ください